

十 五 歳 の 選 択

VOL. 13

2023.11.17

自己申告書のテーマ決定！

今年度の公立高校の入学選抜に使われる自己申告書のテーマが発表されました。

今年度も「あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。」となっています。いろいろな高校の先生の話を知っていると、中学校での経験を書くだけでなく、それを生かして高校で何をどんなふう頑張りたいかが具体的に書かれていると好印象のようです。また、文章が短いのはよくないそうで、クラブの戦績などは北河内大会で何位というように詳しく書いたほうが良いようです。

進路学習のときに高校のアドミッションポリシーやボーダーゾーンの話があったと思います。志望校のアドミッションポリシーに沿った内容だと、ボーダーゾーンに入ったときに合格する可能性があります。

期末テスト以降に国語の授業で書き方の説明をして下書き練習を始めます。授業では構成についての話をします（内容の評価は高校で判断されるので、授業では内容の評価はしません）。A4用紙裏表に書く量はたっぷりありますから、公立受験をする予定の人は、今から志望校のアドミッションポリシーをよく読んで、何を書いたらいいか少しずつ考え始めておいたらいいですね。下書きは保護者の方にも読んでもらったうえで2学期中に完成させ、提出します。そして3学期に入って私立の入試が終わったら、その下書きをもとに自己申告書の清書をする予定です。以上を踏まえて、まずは期末テストに全力で取り組みましょう！